

## 静岡県立富岳館高等学校

### 【富士山麓の環境を元気にする富岳館高校生の挑戦】

#### 功績

---

富士宮市は、酪農臭気が地域の大きな課題となっており、多くの酪農家が用いる脱臭資材価格の高騰化が進んでいることから、新たな循環型農業システムを地域へ提案する環境保全活動に取り組みました。分解効果を持つ光触媒と製紙業の廃材「ペーパースラッジ」を組み合わせた脱臭剤「光触媒再生紙チップ」を製作。通常的光触媒に比べ、優れた分解能力のあるスーパー光触媒を開発しました。23戸の酪農家に導入し、堆肥に対し1～5%の割合で混合すると、紙の廃材でできているので土に還り、臭いも1/15に抑えられました。完成した堆肥は、生徒や周辺農家が経営するキャベツ栽培に活かしました。北海道や秋田県など全国のJAや行政機関から問い合わせがあり、103の酪農家への導入が始まっています。また、活動を国際学会や環境白書(平成22年度静岡県)で発表、8カ国語で世界へ情報発信した結果、ウガンダ・シリアの青年海外協力隊や台湾の農業高校でも導入されています。